

マンガ大賞

Cartoon grand prize

2016

マンガ読みが選ぶ2015年の一推!!

報道資料

2016年3月29日

マンガ大賞2016決定！マンガ読みが選ぶ2015年の一推は

「ゴールデンカムイ」野田サトル

91pt



マンガ大賞 最終選考ノミネート作品

※ポイントの集計方法は
1位→3pt 2位→2pt 3位→1pt の投票された数の合計によって決められています。

- | | | | | |
|----------------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|--|
| 78pt 『ダンジョン飯』
九井諒子 | 68pt 『BLUE GIANT』
石塚真一 | 55pt 『僕だけがいない街』
三部けい | 49pt 『百万畳ラビリンス』
たかみち | 43pt 『波よ聞いてくれ』
沙村広明 |
| 42pt 『恋は雨上がりのように』
眉月じゅん | 38pt 『町田くんの世界』
安藤ゆき | 29pt 『東京タラレバ娘』
東村アキコ | 28pt 『岡崎に捧ぐ』
山本さほ | 25pt 『とんかつ DJ アゲ太郎』
イービョオ / 小山ゆうじろう |

非ノミネート作品

「あしたのジョーに憧れて」川 三番地 / 「たそがれたかこ」入江喜和 / 「ハートボール」原 秀則・風巻 龍平 / 「メチゴはん」湖西品 / 「死にたくなるしょうもない日々が死にたくなるくらいしょうもなくして死ぬほど死にたくない日々」阿部共美 / 「刻命のゴレム」base / 「ロジ・コミックス：ラッセルとめぐる論理哲学入門」アポストロス ドクシアティス / 「Wizard's Soul ～恋の聖戦(ジハード)～」秋★枝 / 「まんが新白河原人 ウーバ！」守村大 / 「シスターとヴァンパイア」曉 / 「鴨の水がき」空木 哲生 / 「怪奇まんが道」あだち つよし・宮崎 亮 / 「恋愛怪談サヨコさん」関崎俊三 / 「果」松浦清 / 「赤白つるばみ」楠本 まき / 「先生の白い嘘」鳥飼浩 / 「リヒト 光の藝術師」明 / 「マンガバチンコレーダー」坂本タクマ / 「海月と私」麻生みこと / 「目玉焼きの黄身いつつぶす？」おおひなた ころ / 「風爽な家政婦さん」小池田マヤ / 「コニール？手のひらの海？」TONO / 「天国ニヨーボ」須賀原洋行 / 「深夜のダダ恋図鑑」尾崎衣良 / 「低反発リビドー」高野雀 / 「インヘルノ」マツモトモ / 「水玉ハニーボーイ」池ジュン / 「精莊 101 号室」ウラモトユウコ / 「嫁はフランス人」じゃぼ〜る西 / 「ヤコとボコ」水沢悦子 / 「ハクメイとミコチ」榎本 祐人 / 「イチゴゴイチハチ！」相田裕 / 「すみっこの空さし」たなかのか / 「藤崎さん気をオタしかに！」水川 翔 / 「モンテ・クリスト伯」森山絵里 / 「アレクサンデル・デマ」 / 「君死ニタマフ事ナカレ」ヨコオタロウ / 「森山大輔」 / 「Levius est」中田春彌 / 「ハケン」の麻生さん 仲川麻子 / 「ねじの人々」若木民喜 / 「薄花少女」三浦靖冬 / 「オリオリス」綿貫芳子 / 「デストロ 246」高橋慶太郎 / 「いないときに来る列車」栗岳高弘 / 「ウジラのぞら」砂上 歌う / 梅田阿比 / 「薔薇王の葬列」菅野文 / 「ひとり暮らしの OL を描きました」黒川依 / 「枕魚」panpanya / 「健康で文化的な最低限の生活」柏木 ハルコ / 「宝石の国」市川春子 / 「ラーメン食いえい！」林明輝 / 「僕らはみんな河合荘」宮原るり / 「白鷺のクロニクル」ゆうきまき / 「その「おこたわり」俺にもくれよ!!」清野とおる / 「私・空・あなた・私」いくえみ綾 / 「零戦少年」葛西いりち / 「衛府の七忍」山口貴由 / 「スティープ・ジョブス」ヤマザキマリ・ウォルター・アイザックソン / 「七つ屋志のぶの宝石屋」二ノ宮知子 / 「ALL OUT」雨瀬潮子 / 「太郎は水にならなかった」太極裕之 / 「ホーリータウン」宮崎 夏次系 / 「狼の口 ヴォルフスムント」久慈 光久 / 「いちえい 福島第一原子力発電所労働記」竜田一人 / 「大砲とスタン」連水龍旋人 / 「中 2 の男子と第六感」福満しげゆき / 「デザートイグル」和久井健 / 「土佐の一本釣り」青柳裕介 / 「恋情デスベラード」アントンシク / 「MUJIN - 無尽 -」岡田屋鉄蔵 / 「ヤスミーン」畑畑以 / 「悪役 339 年」伊勢ともか / 「うどの国の金色毛鞠」篠丸のどか / 「メ・丸相撲」川田 / 「カツシン〜さみしがりの天オ〜」吉本 浩二 / 「くらんぶる」吉岡 公威・井上 堅二 / 「いいいね！米澤先生」地獄のミサワ / 「孔明のヨメ」杜康潤 / 「恥をかくのが死ぬほどこわいんだ」サレンダー橋本 / 「みちくさ日記」道草晴子 / 「恨み来、恋、恨み来。」秋タカ / 「背すじをピン！」〜鹿高競技ダンス部へようこそ〜横田卓馬 / 「贈る鳥は羽ばたかない」ヨネダコウ / 「淡島百景」志村貴子 / 「こいじい」志村貴子 / 「はねバド!!」濱田 浩輔 / 「女子攻兵」松本 次郎 / 「銀狼ブラッドボーン」長田電和・雪山しめじ / 「コンプレックス・エイジ」佐久間結衣 / 「おおか」まつたこうた / 「人生山あり谷口谷口栗津子」バッドデッド・デモンス・デデデスト・トラクション / 浅野 いにお / 「カタワレノワレワレ」ノッツ / 「SHIORI EXPERIENCE ジミなわたとしとへんなおじさん」長田悠幸・町田ハム / 「メイドインアビス」つくしあきひと / 「機動戦士ガンダム サンダーボルト」太田垣康男・矢立肇 / 「星の案内人」上村五十鈴 / 「コトバドライブ」声奈野ひとし / 「スティープズ」うめ / 「小沢高広・妹尾朝子」・松永肇一 / 「ちづかマップ」杉沢世衣子 / 「神様のパレー」西崎泰正・渡辺ツルヤ / 「響〜小説家になる方法〜」柳本光晴 / 「一変世界」明治 カナ子 / 「バトルスタディーズ」なきほころ / 「僕たちがやりました」金城宗幸・荒木光 / 「あとかたの街」おざわゆき / 「繋がる個体」山本中学 / 「さよならガールフレンド」高野雀 / 「魔法自家発電」谷和野 / 「マリナーマリナー」勝田文 / 「九十九の満月」小雨 大空 / 「月刊少女野崎くん」椿いづみ / 「鼻紙写実」一ノ関圭 / 「花井沢町公民館便り」ヤマシタモコ / 「アルテ」大久保圭 / 「マキナ」ムライ / 「軍靴のバルツァー」中島 三千恒 / 「事件記者トコト」丸山 薫 / 「阿・咩」おさき真里・阿咩社 / 「おしえて！ギャルちゃん」鈴木 健也 / 「センセイ君主」幸田 もも子 / 「逃げるは恥だが役に立つ」海野つなみ / 「レベレーション」(啓示) / 山岸 凉子 / 「AWAY-アウェイ」秋尾望都・小松左久 / 「甘々と稲妻」雨隠 ギド / 「ハリガネサービス」荒波誠 / 「ナリキン」 / 鈴木大四郎・野月浩貴 / 「ゼロ式」伊東七つ生 / 「ふしぎの国のバード」佐々 大河 / 「宇宙を駆けるよだか」川端 志季 / 「高台家の人々」森本梢子 / 「昭和元禄落語心中」雲田はるこ / 「高嶺と花」師走ゆき / 「かわうその自転車屋」こままけいこ / 「銀河ロケットにお菓書ください」太田垣康男 スタジオ・トア・太田優妃 / 「娘の家出」志村貴子 / 「親なるもの 断崖」曾根 富美子 / 「乱と灰色の世界」入江 亜季 / 「スミカスミ」高梨みづば / 「orange」高野母 / 「ど根性ガエル」の娘」大月 悠祐子 / 「重版出来！」松田奈緒子 / 「花のズボラ飯」久住昌之・水沢悦子 / 「孤独のグルメ」久住 昌之・谷口ジロー / 「空母いぶき」かわぐち かいじ・恵谷 治 / 「ストラヴァガンツァ 異形の姫」富 明仁 / 「女の友情と筋肉」KANAN / 「蝶のみちゆき」高沢寛 / 「Back Street Girls」ジャズミン・ギユ / 「だかしかし」コトヤマ / 「トクサツガガガ」丹羽庭 / 「孤食ロボット」岩岡ヒサエ / 「人は見た目が100パーセント」大久保 ヒロミ / 「月影ペイペ」小玉ユキ / 「隣部職兵衛物語〜浮世はつらいよ〜」仲間よう / 「くまみこ」吉元 ますめ / 「アンゴルモア 元寇合戦記」たかき七彦 / 「悪人ちゃんは語りたい」ベトス / 「応天の門」灰原 業 / 「雪花の虎」東村 アキコ / 「プリマックス」柴田ヨクサル・宮木雅彦 / 「情性 67 パーセント」紙魚丸 / 「ピエノのムシ」荒川三喜夫 / 「透明なゆかり」沖田 幸 / 華 / 「死人の声をきくがよい」ひよどり祥子 / 「清々」と谷川史子 / 「liar」もあらす / 梅田十和 / 「ぼやまに」平間要 / 「弟の夫」田尾源五郎 / 「王国の子」びっけ / 「トモダチゲーム」佐藤友生・山口ミコト / 「アル中ワンダーランド」まんしゅう きつこ / 「ちひろさん」安田弘之 / 「とりかえ・ばや」さいとうちほ / 「魔法使いの嫁」ヤマザキコレ / 「マダム・ブティ」高尾滋 / 「デジマンデス」我我我としのり / 「なり × ゆきリビング」乃花タツ / 「じょしよん」なるあすく / 「漫画アシスタントの日常」大塚忠志 / 「バーナード嬢曰く。」施川 ユウキ / 「姉と修羅」小野浩二 / 「メガネ画報」松本敦助 / 「34 歳無職さん」いけだたかし / 「お前は俺を殺す気か」シギサワケイ / 「A子」の恋人」近藤 聡乃 / 「フラジャイル」病理医岸京一郎の所見 恵三朗・草水敏 / 「グッドナイト、アイラブユー」たらちねジョン / 「ブルー・サムシング」谷川史子 / 「ニューヨークで考え中」近藤 聡乃 / 「堀田先生と雨井ちゃん」なかとかみこ / 「ボールルームへようこそ」竹内友 / 「NOT LIVES - ノットライヴス -」鳥丸 渡 / 「虚構推理」城平京・片瀬茶菜 / 「マイぼーりい」のうえ空 / 「ご注文はうさぎですか？」K o i / 「プリンセスメゾン」池辺 葵 / 「アンの世界地図」吟鳥子 / 「鬼さん、どうも」有永奈々 / 「あれよ星川」山田 参助 / 「ランド」山下和美 / 「僕のヒーローアカデミア」堀越耕平 / 「銀飯科科」河合半 / 「忘却のサチコ」阿部 潤 / 「山賊ダイアリー」岡本健太郎 / 「決してマシな女でください」蛇蔵 / 「リトルロック」西餅 / 「辺獄のシュエスタ」竹良美 / 「バレス・メイチ」久世番子 / 「あせびと空世界の冒険者」梅木泰祐 / 「賭ケグルイ」河本ほろろ・斎木桂 / 「その女、シルバ」有間しのぶ / 「ワンダーランド」石川優吾 / 「黒博物館 ゴーストアンドレディ」藤田和日郎 / 「もののがたり」オニグンソウ / 「はたらく細胞」清水茜 /

このたび、書店員を中心にした各界のマンガ好きが選ぶ、2015年の一押しマンガ、マンガ大賞2016が決定し、本年度のマンガ大賞が、



『ゴールデンカムイ』野田 サトル

に決定致しました。
お知らせ致します。

選考員は、
第1次選考には、96名が参加。
第2次選考は、91名が参加。
選考員の方は、すべて、ノーギャラ・ボランティアで、
のべ数千冊のマンガを読み、選考をしていただきました。

○選考について

選考対象：2015年1月1日～2015年12月31日に単行本が出版された作品で、
最大巻数が8巻までのマンガ作品。

選考方法：

第1次選考：各選考員が、「マンガ大賞」に推薦したい作品、最大5作品を選考。

第2次選考：第1次選考で投票数が多かった11(同率順位含む)作品をノミネート作品とし、

選考員は、全ノミネート作品を読んだ上で、上位3作品を選考し、

集計の上、『マンガ大賞』を決定。

<FAQ>

Q. どういう動機で始めたんですか？

A.
年間に何百冊もマンガを読む読者は、
「これはぜひ、他の人にも読んでもらいたい！」と思うような、
面白いマンガに出会うことがあります。

一方で、マンガは、年間およそ一万点の新刊が出版され、
ただでさえ選択肢が多いのに、
書店の店頭では、ビニールがかけられていて、
店頭で、試し読みができない場合も、少なくありません。

そこで、面白いマンガを周りのひとに宣伝したい読者が、
「このマンガはこんなに面白いよ！」と、
マンガに興味はあるけれど、
それほどディープではないひとに伝えるために、始めました。

いろんな方が、マンガ大賞をひとつのきっかけに、
面白いマンガに出会ってもらえたら、幸いです。

あと、マンガ読者として、ほかのマンガ読者の意見を集めることで、
面白いマンガを見逃さずに、貪欲に読みたい！
という気持ちもあります。

Q. 選考員は、どうやって選んでいるの？

A.
今回に関しては、
普段からマンガの現場でマンガに接している実行委員会のメンバーが、
「この人はマンガに対して熱を持っている！」と
と直接呼び上げている方に、声をかけて、集まって頂きました。

なお、マンガが売れることに直接の利害関係がある
マンガ家さん本人や、編集者の方、ブックデザイナーの方は、
公正を期するために、選考員にはなっていただいていません。

Q. なぜ、投票対象が、8巻までなの？

A.
だいたい、一番単行本が出るのが早い週刊連載で、
3ヶ月に1巻、新刊が出版されます。年に4回x2年で、8巻です。

それだけの期間があれば、
人に勧めたいマンガの面白さは、発揮されていると思います。

逆にそれ以上の長さのものは、
面白さは世間に知れ渡っているだろう、
ということで、8巻までを対象にしました。

あと、これ以上長いと、
気軽に手に取るには、ちょっと量がありすぎるかな、
というもあります。

Q. 運営のコストはどうなっているの？

A.
公正を旨とする企画意図からして、
営利を追求することはなじまないで、

サイトのデザイン、運営、ロゴ制作、ほか、
すべて、趣旨に賛同してくださった方をお願いして、
ボランティア、ノーギャラです。

選考員の方、ほか協力スタッフの方、
「マンガの話をしながら酒が飲みたい」を合い言葉に、
皆さん手弁当で参加して頂いております。

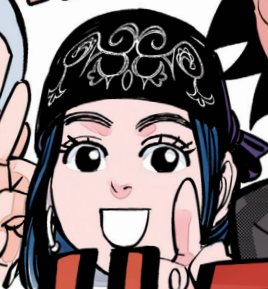
Special thanks.
ロゴデザイン：関 善之

マンガ大賞

2016

おつかい
しまし!!

カミ



野田サトル

コミックタイム